

来年3月末迄に整備予定!

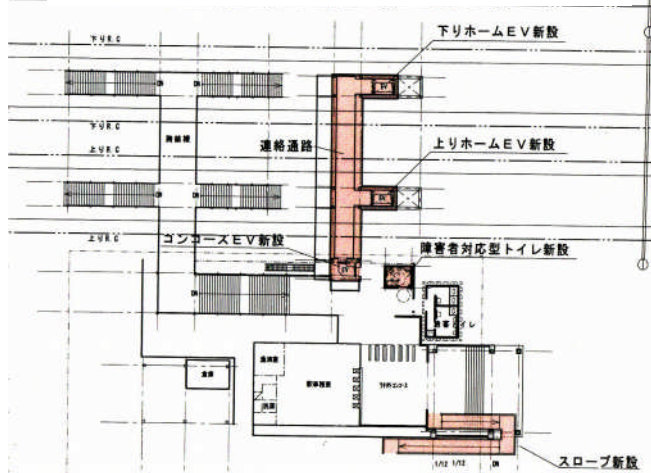
## エレベーター3基・多目的トイレ 川越市駅に設置へ



みなさん、こんにちは。  
 新年度を迎え新しい生活が始まった人も多いかと思えます。皆さんの生活が向上するよう努めるのが私の仕事であると思っております。この度、川越市駅の上り・下りのホームと改札口前コンコースにエレベーターを設置し、障がい者用の多機能トイレ、改札口へのスロープが今年度に整備予定です。  
 川口議員は、平成15年12月議会で川越市駅のバリアフリー

化について質問。駅の反対口開設を待たずともエレベーターやスロープなどを優先して設置できるように、鉄道会社と協議して進めるべきと主張。当時から市駅を利用する障がい者団体や難病の方、地域の住民から「スロープを設置してほしい」「車椅子の場合、トイレも利用できず困っている」と切実な声を聞き議会に届けました。

川越市駅のバリアフリー化完成予想図



## 思いやり駐車制度の導入を 市長一広域での実施も必要



3月議会は、①地域振興ふれあい拠点施設の今後について②パーキング・パーミット制度の導入を、の表題で一般質問をしました。  
 このパーキング・パーミット制度は、公共的施設の身障者用駐車場について、自治体が一定の条件に基づき歩行困難な方に利用証を発行することで本来に必要な方を明確にし、身障者用駐車場を確保し円滑に利用されることが目的です。  
 川口議員は、健康者が身障者用駐車場に止めて困っている」と相談が寄せられている。佐賀県で使われている利用証のコピーを示しながら、市長に感想を聞いたところ「妊婦の方や、高齢者、障害者等で歩行が困難な方が駐車場を利用する際の利便性の向上が図られ、日常生活を快適に過ごせる方法の一つと考えている。制度が有効に機能するためには広域での実施も必要。」と答え



せれ 改修を急ぐよう求めたものです。

3月議会は、①地域振興ふれあい拠点施設の今後について②パーキング・パーミット制度の導入を、の表題で一般質問をしました。  
 このパーキング・パーミット制度は、公共的施設の身障者用駐車場について、自治体が一定の条件に基づき歩行困難な方に利用証を発行することで本来に必要な方を明確にし、身障者用駐車場を確保し円滑に利用されることが目的です。  
 川口議員は、健康者が身障者用駐車場に止めて困っている」と相談が寄せられている。佐賀県で使われている利用証のコピーを示しながら、市長に感想を聞いたところ「妊婦の方や、高齢者、障害者等で歩行が困難な方が駐車場を利用する際の利便性の向上が図られ、日常生活を快適に過ごせる方法の一つと考えている。制度が有効に機能するためには広域での実施も必要。」と答え

伊佐沼冒険の森のアスレチックが完成！  
 10基の新しいアスレチックが完成しました。新年度も引続き老朽化している遊具を改修予定です。皆さんから要望が寄せられています。

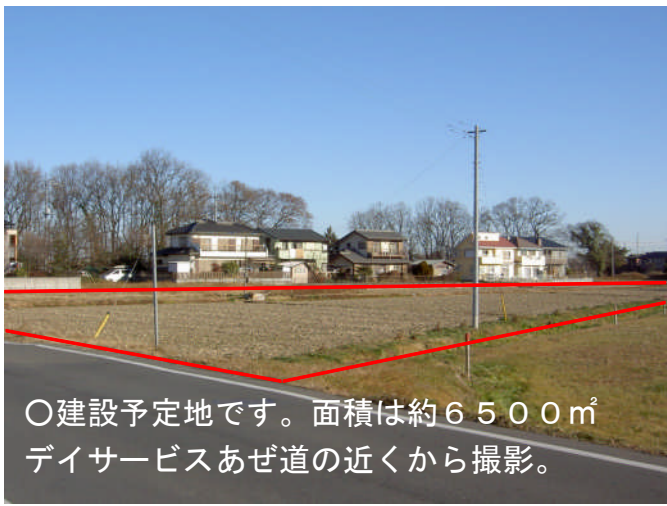
### 西口ふれあい拠点施設 事実上の凍結？

西部地域ふれあい拠点施設整備事業について「県が平成22年度予算に債務負担行為を計上しないことから、共同事業は不可能で市もやむを得ず計上しない」と副市長から議会冒頭に説明があり事実上の凍結状況です。川口議員は、不況の中で総額約280億円もの大型公共工事を民間資金を頼りにPFI方式で進めることはきわめて危険な行為。急いで進めず周辺の皆さんの意見をよく聞き、駅西口全体の総合計画を立てた上で、拠点施設の中身を再検討し建設手法も地域経済が活性化するように改めるよう議会で提案しました。

みなさんの身近に役立つ日本共産党

### 大東市民センター 基本設計へ

建設場所は、県立南高校グラウンド北西に位置し豊田新田338番地周辺です。多目的ホールを中心とする施設に老朽化した大東出張所と公民館を併設させた大東市民センター建設の提言書を同センター推進委員会のみなさんと3月26日に川合市長に提出しました。川口知子議員は、3年前の議会で出張所と公民館を併設したふれあいセンターを提案、市当局から住民と協議したいとの答弁がなされました。



○建設予定地です。面積は約6500㎡  
 デイサービスあぜ道の近くから撮影。

**日本共産党 市議会議員**  
**3月市議会報告 川口ともこ**  
 2010年4月  
 ～市への要望・生活相談を実施中～  
 連絡は市役所又は急ぎの方は携帯電話へ  
 連絡先：090-9833-0288  
 住所：豊田本1868-1  
 発行：日本共産党議員団  
 連絡先：川越市役所日本共産党議員団控室  
 電話：224-8811 内線3636  
 ホームページ：http://www.jcp-kawagoe.jp/